

S J C D の ル ー ツ

Dr.レイモンド・キムの真髓を語る

by Dr.Keiji Shigeno



Dr. Raymond L. Kim

私たち熊本SJCDが発足して以来13年あまりが経過しましたが、その間、設立の目的である、臨床歯科医学の基礎の確立と最新歯科技術の習得・研鑽、医術の向上、ならびに医療人として人格形成に努力し、国民の健康管理に顎口腔系を通じて寄与することを念頭に、会員各自日々努力を続けてきました。

今回、SJCDの原点とも言えるDr. Raymond L. Kim先生の臨床に対する考え方を、現存するKim先生の臨床スライドを交えて、直に薫陶を受けてこられたSJCDファウンダーの茂野啓示先生に紹介していただくこととなりました。

周囲組織と、機能が調和した修復治療のコンセプトを追求してこられた、Kim先生の真髓にふれることにより、日々の臨床を見直し、S.J.C.D.設立の目的にたちかえり更なる飛躍を目指そうと企画しました。S.J.C.D.会員はもとより、多数の先生方の参加をお待ちしております。
熊本SJCD会長 川崎俊明

講師：茂野啓示 先生

日時：2013年9月1日(日)09:30~16:00

会場：熊本県歯科医師会館ホール

熊本市中央区坪井2丁目4-15
096-343-8020



費用：歯科医師8,000円/その他5,000円

(熊本及び各地のSJCD会員は5,000円/3,000円)

申込：熊本S.J.C.D.事務局

熊本市東区小峯1丁目1-95
096-331-0567(fax331-0577)
taka@ourdent.com

定員：100名 (ご入金順。お振込をもって申込とさせていただきます。)



茂野啓示先生

- ・京都大学再生医科学研究所
臓器再建応用分野講師
- ・S.J.C.D.ファウンダー
- ・東京および熊本S.J.C.D.顧問

「機能を満足させることができれば審美的な問題は自然と解決できている。その逆は考えられないよ。」

「修復治療を計画するとき、軟組織(頬粘膜、舌、口唇、歯肉、歯槽粘膜等)に対してもっと敬意を払うべきだよ。」

---1980年代初めDr. Raymond L. Kim講演会終了後、私の個人的な質問に対しての回答である。その考えは2000年にキム先生が鬼籍にはいるまで何も変わらず先生の臨床現場で貫かれていたことである。

現在我々が作り上げてきたスタディクラブ、S.J.C.D. (Society of Japan Clinical Dentistry)は、名称も、設立の基本理念も、歯科臨床に対する考え方も、全てキム先生の助言から始まっている。

今回、キム先生の残された臨床スライドを元に先生の臨床に対する考え方を私の理解している範囲で紹介したい。キム先生の弟子を標榜する一人として、無論、今日的な表現系は用いるが、再度キム先生の歯科に対する基本理念を、僭越ながらひもといてみたいと思う。

茂野啓示 S.J.C.D.ファウンダー

オフィス名	区分	DR	他	連絡先	合計額
	会員			代表者名	円
	一般	人	人	〒 住所 電話 fax e-mail	振込先 肥後銀行佐土原支店 普通145126 熊本SJCD事務局 粟津貴昭

FAX 096-331-0577 できるだけお早めにお申し込みください